

学外学修・キャリアセンター NEWSLETTER

Off Campus Times

目次

編集部より 1

第2タームプログラム実施報告 2、3

学外学修・キャリアセンターからのお知らせ 4

学外学修・キャリアセンター利用案内 4

編集部より

2024年4月「学外学修・キャリアセンター」発足後、初めての第2タームを迎え、大学が主催する7つの学外学修プログラム、学外学修に役立つスキル講座2つを順調に終えることができました。

大学が主催するプログラム以外にも、学生が自分自身で探し行った学外学修も国内外に広がり、1・2年生のみならず、3・4年生も積極的に活動しました。第3タームが始まった9月には、様々な経験を得た学生が、充実した顔をして学外学修・キャリアセンターに報告に来てくれました。

学外学修では、活動経験を次に繋がる学びに変えるため、事前学習では「目標設定」を行い、定期的な「振り返り」の重要性を伝えています。9月に行った事後学習では、活動中も事前学習で行った目標設定を念頭に、日々振り返ることで、活動期間中の軌道修正や、活動終了時の総括で成長の軌跡をたどりやすくなった様子が見えました。

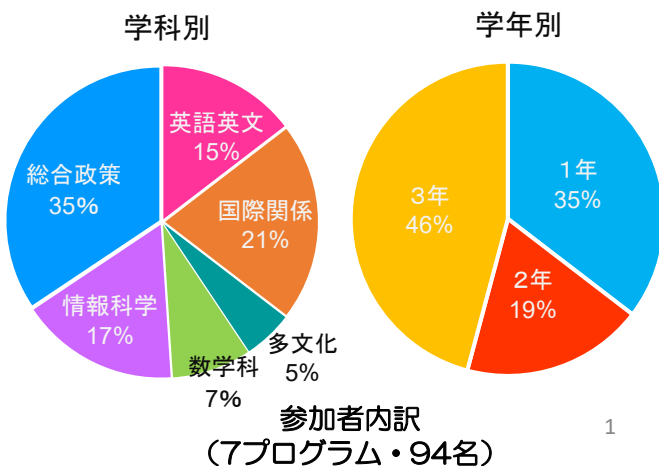
また、学外学修では、津田塾内でも様々な学年学科の学生や、他大学の学生と協働し、社会人の方々からの時に厳しくもあたたかい助言等を経て、アイデアをまとめ、発表する機会があります。海外であれば、様々な国の人との協働も求められます。事後のアンケートや報告書からは、大学で学んだ分析手法や知識・思考を実社会で活かし、限られた時間内で様々な意見を集約していく過程で、自分自身の強みに気づいたり、一緒に活動する仲間から刺激を受けたり、今後深めたい学びを見つけたり、と様々な発見があったようです。

このように学外学修は、大学での学びと社会を繋ぐ役割と、自分や仲間と向き合う機会を提供しています。最初の一步を踏み出すには勇気がいりますが、一步踏み出せば新たな景色・自分に出会えることを学外学修経験者は知っています。その経験は次のチャレンジへの後押しとなることでしょう。

大学生活は本格的に社会に出る前の移行期です。卒業後の社会参加を見据えて、どのように大学生生活を過ごすのか、自らがデザインしていくことが大切です。学外学修での経験・出会いは、必ずや大学生生活を彩り豊かなものにしてくれます。

一人でも多くの学生が自分らしく学外学修の一步を踏み出し、大学生生活の充実やキャリア形成に繋がられるよう、学外学修・キャリアセンターのスタッフ一同、全力で学生の皆さんをサポートしていきます。

第2タームプログラム実施報告



学外学修・キャリアセンター主催の「津田塾プログラム」を7プログラム開講し、合計94名が参加しました。3年生の参加が多く、全体の46%となりました。

このほかに「プレゼン資料作成講座」、「アイデア発想ワークショップ」、「1, 2年生のための就職基礎講座」、大学紹介プログラム・自己開拓プログラムに参加し履修申請した学生も合わせると、合計383名がこの夏、学外学修・キャリアセンターが関わるプログラムに参加したことになります。

学外学修・キャリアセンター主催プログラム

JALスタッフと考える 「異業種とコラボしたJALの新たな事業を 提案する」

「SDGs」「ESG経営」をキーワードに、他業種とコラボしたJALの新たな事業を提案するPBL（課題解決型学修）。20名が参加。1日目は羽田地区を訪問し格納庫など施設見学、[Webサイトに実施レポート掲載](#)。2・3日目は千駄ヶ谷キャンパスにて開催。



【参加者の声】

- ・莫大な情報を見つけ、整理するという力を高めることができた。
- ・自分とはどのような点でチームに貢献することができるのかを知り、少し自信をつけることができた。
- ・将来の自分のキャリアについて考える良い機会になった。

富士通グループ インターンシップ

富士通グループによるオンライン5日間のインターンシッププログラム。他大学と合同で開催。ICT業界及び、富士通グループの技術職・営業職の両職種の全体像を理解する内容。



【参加者の声】

- ・技術・営業のグループワークでは、実際の業務を体験させて頂けたことで、自身の夢をより明確にすることができた。
- ・自分の学習すべき目標が今回の経験を通して明確化できそうなのでそこに向かって頑張りたい。
- ・論理的思考力を元にさらに高めていくことで、社会で活躍する人材になりたい。

パソナグループ インターンシップ

人材派遣会社パソナグループでの10日間のインターンシップ。同社の「人を活かす」様々な事業での就業体験やリサーチ等を通じ、大学での専門領域の拡大・深化を図るとともに、ビジネスマナーやプレゼンテーションについての講座も実施。



【参加者の声】

- ・自らのキャリアプランを考えるきっかけになった。
- ・積極的に行動することや学ぶ姿勢が身に付いた。
- ・コミュニケーション能力が向上した。
- ・大学で学んでいる分野に対する興味関心が一層深まった。
- ・学科内の専攻コース選択のヒントを得た。

ワーク&ライフ インターン ITインフラ企業 キンドリルジャパンと連携

キャリアだけでなくライフの側面からも将来を真剣に考えるワークショップ形式のプログラム。就職活動に直面する前に、自分の将来像をより具体的に描く。今年は外資系の世界最大ITインフラ企業キンドリルジャパン様のオフィスを訪問。

[Webサイトに実施レポート掲載](#)



【参加者の声】

- ・将来に対する漠然とした不安や迷いが少なくなり、自分の将来をどのように形成していくかについて考えるきっかけになった。
- ・自分を客観的に見る良い機会となり、教職課程や数学を履修していく上で将来につながるようより一層一生懸命取り組みたい。

JTP インターンシップ

エンジニアの補佐として、実際に現場の先輩社員と業務を体験する9日間のインターンシップ。過去にはソリューション開発プロジェクト、レコメンド系 AI 調査、LINE アプリ開発、ChatGPT に関する調査等を実施。今回はChatGPTの拡張機能に関する業務を体験。



【参加者の声】

- ・IT企業の雰囲気についても理解を深めることができた。
- ・社内で英語が使われており、英語の重要性を再認識し、英語の勉強をさらに頑張る意欲がわいた。

米国NPO法人JCW インターンシップ

本学OGが代表を務めるJCW（Japanese Career Women）のオンラインインターンシップ。非営利団体の活動を理解し、JCWスタッフと共に各種プロジェクトを遂行するとともに、グローバルに働くキャリアウーマンの仕事やNPOの事業を理解することを目的とする。



【参加者の声】

- ・ひとつの企画に対してチーム内で協力して準備を進める力と、英語での進行をするという点で成長できた。
- ・英語の勉強をもっと頑張りたい。
- ・実際に英語を話す機会を増やしたい。

三菱電機 国際本部 インターンシップ

企業の国際事業とグローバル人材について学ぶ10日間のインターンシップ。グローバル事業の事業分析を行い、分析に基づく戦略立案、課題解決を行う。最終日には英語でプレゼンテーションを実施。



〔参加者の声〕

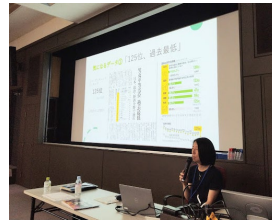
- ・グループワークを通じて、メンバーを理解し、協力し合うことの大切さを学ぶことができた。
- ・一つの物事をいろんな角度や考え方で思考をめぐらすようになった。
- ・講義で学んだ専門用語や分析手法が単なる理論にとどまらず、実際の企業活動においてどのように応用されるかを深く理解することができた。

【第2ターム開講科目】

1、2年生のための就職基礎講座

未来の女性の働き方について学び、卒業生の講演を通じて、自身の学生生活の過ごし方と将来のキャリアを考え「学生生活ロードマップ」を描く講座。初回はデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザーのコンサルタント大塚泰子氏に「こうあるべきに縛られないキャリアの考え方」と題して基調講演をいただいた。民間企業・公務員・教員として働くOGや、大学院で学ぶOGの講演を聞き、大学生活と将来を描くワークを行った。

[Webサイトに実施レポート掲載](#)



6月16日（日）・7月21日（日）オープンキャンパス @小平キャンパス

夏のオープンキャンパスでは、「キャンパスをこえた学びとキャリア支援」と題して、津田塾大学の特長の一つである学外学修の概要、これまでの学生の学び、大学によるキャリア支援について紹介しました。

各回2人の学生が登壇して体験談を話しました。学外学修経験者は、学外学修を通じて体験して学んだこと、大学の学びにどう生かされたかについて話し、就職活動を終えた4年生は津田塾での大学生活と卒業後の進路選択をどのようにしていったか、自分の言葉で語ってくれました。約60名の高校生と保護者の方がご参加くださいました。



〔参加者の声〕

- ・第2タームでの学びの多様性、将来のキャリアの為にどのような事をするのかなどが知れました。先輩方の実際の話を知ったのでそういったプログラムに参加したいと思いました。
- ・第2タームでどんなことをしているのかやどんなものをしているのかということが分かったのでよかったです。
- ・学生の話が良かった。在学中にすごく成長できそうと思った。
- ・色々なものがあり楽しそう。
- ・キャリア支援がとても充実していて素晴らしいです。
- ・キャリア支援を思っていたよりも多く、手厚く行っていることが分かり良い講座でした。

学外学修・キャリアセンターからのお知らせ

津田塾祭・津田ヶ谷祭にてポスター展示を行います

10月19日（土）・10月20日（日）

11月23日（土）・11月24日（日）

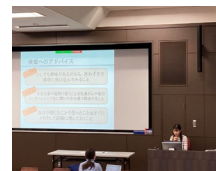


学外学修に参加した学生による

学内報告会を開催します

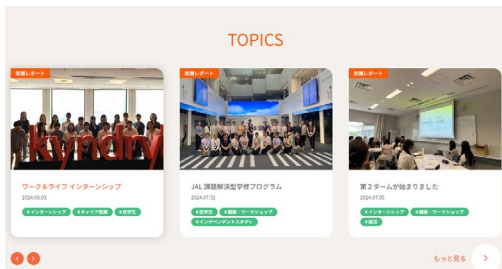
11月19日（火）・11月21日（木） 昼休み

第2タームに学外学修を行った学生による成果報告会です<学内限定>
※詳細はTsudaNet、学外学修・キャリアセンター ポータルサイトで周知します。



学外学修・キャリアセンターWebサイト 随時更新しています

2024年4月、これまで学生の学外での挑戦を支援してきた学外学修センターと、就職支援を担ってきたキャリア・センターが統合されました。Webサイトもデザインを一新し、プログラムや講座の実施レポート、インタビュー記事など随時更新していますので、ぜひご覧ください。



インタビュー記事、実施レポートなどを掲載

<https://offcampus.tsuda.ac.jp/>

【学外学修・キャリアセンター利用案内】

◆在学生向けポータルサイト

学外学修・キャリアセンターWebサイトからアクセスできます。
プログラム情報、学外学修の手続き、最新情報を随時掲載しています。

◆在学生向けメーリングリスト

プログラム情報やセンターからのお知らせをタイムリーに配信しています。
急募や追加募集などはメーリングリストでのみお知らせしています。



学外学修・キャリアセンター
Webサイト



登録フォームはこちら↓



※登録は大学のメールアドレスのみ

学外学修・キャリアセンター窓口について

場所：小平キャンパス7号館 1階 7103

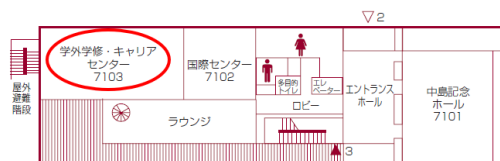
千駄ヶ谷キャンパス 1階 SA107

開室時間：9:00-16:00（お昼休11:15-12:15）

お問合せは、問合せフォーム（右記QRコード）からお願い致します。

面談はオンライン・対面にて主にお昼休みに実施しています。
フォームからお申込みください。千駄ヶ谷キャンパスも同様です。

問合せフォーム
（面談予約）はこちら↓



小平キャンパス 7号館